

平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）



平成17年1月31日

上場会社名 株式会社アーレステイ
(URL <http://www.ahresty.co.jp/>)

(コード番号：5852 東証第2部)

代表者 代表取締役社長 高橋 新
問合せ先責任者 取締役管理本部長 熊木 勉

TEL：(03)3966-6115

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
法人税等の計上基準：法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有 (詳細は添付資料)
(内容) 固定資産の減損に係る会計基準
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有 連結(新規)5社 持分法(除外)4社
(詳細は添付資料)

2. 平成17年3月期第3四半期の業績概況(平成16年4月1日～平成16年12月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (金額表示：百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	68,251	28.3	3,935	—	3,511	—	1,329	—
16年3月期第3四半期	53,206	—	—	—	—	—	—	—
(参考) 16年3月期	76,665		3,781		3,112		1,849	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	80.55	—
(参考) 16年3月期	105.97	—

(注) 前期において四半期決算の開示は売上高のみのため、売上高以外の前年同四半期の実績は記載しておりません。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	67,742	18,566	27.4	1,218.28
(参考) 16年3月期	61,827	18,686	30.2	1,083.39

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	7,329	△ 5,517	△ 2,267	2,657
(参考) 16年3月期	8,168	△ 6,277	△ 3,440	2,215

【参考】平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	94,000	4,500	2,400

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 133円66銭

(注) 1株当たり予想当期純利益の計算は、予想年間期中平均株式数によっております。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

平成17年3月期 第3四半期の業績概況 (連結)

〔経営成績〕

当第3四半期の連結業績は、売上高68,251百万円、営業利益3,935百万円、経常利益3,511百万円、当第3四半期純利益1,329百万円となりました。

ダイカスト部門におきましては、主要顧客である自動車メーカーの新車投入に伴う国内需要の増加及び好調な輸出向け需要に支えられ、四輪車部品を中心として受注量が増加したことを受け、売上高が60,860百万円、営業利益は5,045百万円となりました。

アルミニウム部門におきましては、販売量の拡大施策展開の効果によりダイカスト用合金地金の受注量が増加し、売上高2,804百万円、営業利益188百万円となりました。

完成品部門におきましては、半導体関連の好況により受注増につながり、利益率重視の販売活動が浸透してきたことにより、売上高が4,587百万円、営業利益が308百万円となりました。

〔財政状態〕

当第3四半期における総資産は67,742百万円となり、前連結会計年度末に比べ、5,915百万円の増加となりました。増加の主な要因は連結子会社増加に伴うものであります。

キャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純利益2,801百万円、減価償却費3,657百万円、たな卸資産の増加額1,585百万円等により、7,329百万円となりました。また投資活動によるキャッシュ・フローは有形固定資産の取得による支出等により△5,517百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式取得による支出△1,084百万円、配当金の支払△161百万円などにより△2,267百万円となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の期末残高は2,657百万円となりました。

〔業績予想〕

平成17年3月期の業績予想につきましては、業績の修正の発表を平成16年11月4日に行ってから、鋼材の調達不足等一部に減少の兆しはありましたものの、通期においては11月4日発表時の計画と同額を見込んでおります。

〔添付資料〕

1. 要約連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第3 四半期 (平成17年3月期第3 四半期末)		(参考) 平成16年3月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%
I 流動資産				
現金及び預金	2,803		2,255	
受取手形及び売掛金	21,472		22,047	
たな卸資産	9,225		7,313	
その他	2,070		1,353	
流動資産合計	35,572	52.5	32,969	53.3
II 固定資産				
有形固定資産	23,983		21,078	
無形固定資産	473		331	
投資その他資産	7,713		7,448	
固定資産合計	32,170	47.5	28,857	46.7
資 産 合 計	67,742	100.0	61,827	100.0
(負 債 の 部)				
I 流動負債				
支払手形及び買掛金	20,725		18,971	
短期借入金	7,866		7,193	
その他	6,208		3,361	
流動負債合計	34,800	51.4	29,526	47.8
II 固定負債				
社 債	1,000		1,000	
長期借入金	7,021		8,684	
退職給付引当金	2,931		2,662	
その他	1,649		673	
固定負債合計	12,602	18.6	13,021	21.0
負 債 合 計	47,402	70.0	42,547	68.8
(少 数 株 主 持 分)				
少 数 株 主 持 分	1,772	2.6	592	1.0
(資 本 の 部)				
資 本 金	1,691	2.5	1,691	2.7
資本剰余金	1,141	1.7	1,141	1.9
利益剰余金	16,724	24.7	15,587	25.2
その他有価証券評価差額金	1,682	2.5	1,485	2.4
為替換算調整勘定	△1,007	△1.5	△ 1,054	△1.7
自己株式	△1,664	△2.5	△ 164	△0.3
資 本 合 計	18,566	27.4	18,686	30.2
負債、少数株主持分及び資本合計	67,742	100.0	61,827	100.0

2. 要約連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3 四半期 (平成17年3月期第3 四半期)			(参考) 平成16年3月期		
	金 額		構成比	金 額		構成比
			%			%
I 売上高		68,251	100.0		76,665	100.0
II 売上原価		58,761	86.1		66,093	86.2
売上総利益		9,490	13.9		10,571	13.8
III 販売費及び一般管理費		5,554	8.1		6,790	8.9
営業利益		3,935	5.8		3,781	4.9
IV 営業外収益						
受取利息及び配当金	77			53		
持分法による投資利益	5			229		
その他	453	536	0.7	321	603	0.8
V 営業外費用						
支払利息	212			335		
その他	748	961	1.4	935	1,271	1.6
経常利益		3,511	5.1		3,112	4.1
VI 特別利益		220	0.3		108	0.1
VII 特別損失		930	1.3		182	0.2
税金等調整前四半期（当期）純利益		2,801	4.1		3,038	4.0
税金費用		1,388	2.1		1,139	1.5
少数株主利益（減算）		82	0.1		50	0.1
四半期（当期）純利益		1,329	1.9		1,849	2.4

3. 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期 (平成17年3月期第3四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,801	3,038
減価償却費	3,657	4,388
売上債権の増加額又は減少額(△：増加額)	855	1,083
たな卸資産の増加額又は減少額(△：増加額)	△1,585	△322
仕入債務の増加額(△：減少額)	1,776	1,378
その他	640	535
小 計	8,145	10,102
法人税等の支払額	△680	△1,683
その他	△135	△250
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,329	8,168
II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券取得による支出	△11	△78
有形固定資産取得による支出	△5,421	△5,972
その他	△84	△226
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,517	△6,277
III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	15,600	34,451
短期借入金の返済による支出	△15,774	△36,989
長期借入金の返済による支出	△820	△3,725
配当金の支払額	△161	△62
その他	△1,111	2,886
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,267	△3,440
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△160
V 現金及び現金同等物の増加額又は減少額 (△：減少額)	△452	△1,483
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,215	3,369
VII 連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加額	894	328
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	2,657	2,215

4. 四半期財務情報の作成等に係る事項

(1) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

・固定資産の減損に係る会計基準

固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会平成14年8月9日））及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）が平成16年3月31日に終了する連結会計年度に係る連結財務諸表から適用できることになったことに伴い、当中間連結会計期間から同会計基準及び同適用指針を適用しております。これにより税金等調整前四半期純利益は774百万円減少しております。なお、減損損失累計額については、当該資産の金額から直接控除しております。

(2) 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況

- ・連結子会社 (新規) 支配力基準により異動した5社
 (株)日本精密金型製作所、(株)ダイテック、台湾通用工具股份有限公司、
 タイアーレスティダイ CO., LTD.、(株)シー・エス・フソー
- ・持分法適用関連会社 (除外) 連結子会社に異動した4社
 (株)日本精密金型製作所、(株)ダイテック、台湾通用工具股份有限公司、
 タイアーレスティダイ CO., LTD.

5. セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

【 当 第 3 四 半 期 】 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	ダイカスト 部 門	アルミニウ ム 部 門	完成品部門	計	消去 又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	60,860	2,804	4,587	68,251	—	68,251
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,121	0	1,121	(1,121)	—
計	60,860	3,926	4,587	69,373	(1,121)	68,251
営業費用	55,814	3,738	4,279	63,831	483	64,315
営業利益	5,045	188	308	5,541	(1,605)	3,935

【 前連結会計年度 】 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	ダイカスト 部 門	アルミニウ ム 部 門	完成品部門	計	消去 又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	68,166	3,397	5,101	76,665	—	76,665
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	—	1,311	54	1,366	(1,366)	—
計	68,166	4,709	5,155	78,031	(1,366)	76,665
営業費用	62,463	4,509	5,097	72,070	813	72,884
営業利益	5,703	199	58	5,961	(2,180)	3,781

(注)各事業区分の主要製品

事業区分	主 要 製 品
ダイカスト部門	車両部品、汎用エンジン部品、産業機器部品、金型等
アルミニウム部門	アルミニウム合金地金
完成品部門	建築用床材、芝刈機、草刈機

(2) 所在地別セグメント情報

【 当 第 3 四 半 期 】 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

(単位:百万円)

	日 本	北 米	その他の 地域	計	消去又は全社	連結
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	60,052	7,581	618	68,251	—	68,251
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	435	44	45	479	(479)	—
計	60,441	7,625	664	68,731	(479)	68,251
営業費用	55,718	6,948	568	63,236	1,079	64,315
営業利益	4,723	676	95	5,495	(1,559)	3,935

【 前連結会計年度 】 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)

(単位:百万円)

	日 本	北 米	計	消去又は全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	67,545	9,119	76,665	—	76,665
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	558	11	569	(569)	—
計	68,103	9,131	77,234	(569)	76,665
営業費用	62,914	8,412	71,327	1,556	72,884
営業利益	5,189	718	5,907	(2,126)	3,781

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 各区分に属する主な国又は地域 北米…米国 その他の地域…東南アジア
3. 新規連結子会社増加に伴い、「その他の地域」を当中間連結会計期間より開示しております。

(3) 海外売上高

【 当 第 3 四 半 期 】 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	7,591	765	8,356
II 連結売上高 (百万円)			68,251
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	11.1	1.1	12.2

【 前連結会計年度 】 (自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)

	北米	その他の地域	計
I 海外売上高 (百万円)	9,120	434	9,554
II 連結売上高 (百万円)			76,665
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	11.9	0.6	12.5

- (注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっている。
2. 各区分に属する主な国又は地域
北米……………米国
その他の地域…欧州、東南アジア
3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高である。